

わが家では例年、収穫した玉ネギを日陰につるしたり、刻んで冷凍したりして保存し、利用してきたが、今年は全て食べ尽くした。先日、夜の料理に玉ネギが必要になり、妻に頼まれて買い出しに行った。あちこち探してみたが、玉ネギは売り切れていた。

頼みの綱のスーパーマーケットに入り、野菜売り場を見た

ところ、1個25

0円ほどの値が付

いた玉ネギが数個

残っているのみだった。「ええ、こ

んなに高いの？」とびっくりした。

買わないと今夜の料理にならないの

で、最低限の数だけ買って帰宅し

た。

今までは前年に収穫された物と新玉ネギが並んで売られていたように思う。ところが、今年は新玉ネギしかない。不思議に思っ、近所で玉

ネギを栽培している方に聞いてみた。すると、天候不順の影響で北海道の秋物の収穫量が減少し、九州の春物も出荷が遅れているとのことだった。

ロシアのウクライナ侵攻で経済が世界的に不安定になり、物価が高騰している。それに加えて、天候不順が野菜の値上がりには拍車をかけているようだ。

野菜の値上がり

畑に作付けして

ある玉ネギはおお

かた順調に生育し

ており、頭が立ち

始めた物もあって、抜いて始末しよ

うと思った。だが、今年は品薄なの

で、もつたいない精神が出て、食べ

られるところを上手に処理して、み

じん切りにする器具でカットし、冷

凍した。新鮮な玉ネギが味わえるま

で、じつと心待ちにしている。それ

にしても玉ネギは偉大である。

(安曇野市穂高、荻原義重、78歳)

点差

こうさてん